

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ボディ実技		トータルビューティ学科／1年	2024／通年	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	120回	4単位（120時間）	必須	
授 業 の 概 要				
エステティックサロン等で行われているボディトリートメント業務について、体形データの正確な収集・分析方法と、安全かつ有効性の高い施術テクニックとを実習形式で学ぶ。 【オイルM】基本6手技を用いたハンドトリートメントを中心に、日本スパ・ウエルネス協会ビューティセラピストボディ実技試験の工程に沿って、施術テクニックを実習形式で学ぶ。 【測定・ダイエット実技等】体型データの正確な収集方法を学ぶとともに、機器トリートメントの基本操作を学び、日本スパ・ウエルネス協会ビューティセラピストボディ実技試験の工程に沿って、施術テクニックを実習形式で学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
身体の生理機能についての理解を深め、各トリートメントの目的や効果、禁忌事項を十分理解し、安全で効果のあるトリートメントテクニックの習得及び、個々の顧客の要望に合わせた有効性の高いコースプランの提供ができるようになることを到達目標とする。				
回	テ ー マ	内 容		
1～3	ボディ基礎実技（手技）	オイルM①		
4～6	ボディ基礎実技（手技）	オイルM②		
7～9	ボディ基礎実技（手技）	オイルM③		
10～12	ボディ基礎実技（手技）	オイルM④		
13～15	ボディ基礎実技（手技）	オイルM⑤		
16～18	ボディ基礎実技（手技）	オイルM⑥		
19～21	ボディ基礎実技（手技）	オイルM⑦		
22～24	ボディ基礎実技（手技）	オイルM⑧		
25～27	ボディ基礎実技（手技）	オイルM⑨		
28～30	ボディ基礎実技（手技）	オイルM⑩		
31～33	ボディ基礎実技（手技）	オイルM⑪		
34～36	ボディ基礎実技（手技）	300時間実技試験対策（オイルM）①		
37～39	ボディ基礎実技（手技）	300時間実技試験対策（オイルM）②		
40～42	ボディ基礎実技（手技）	300時間実技試験対策（オイルM）③		
43～45	ボディ基礎実技（手技）	300時間実技試験対策（オイルM）④		
46～48	ボディ基礎実技（手技）	300時間実技試験対策（オイルM）⑤		
49～51	ボディ基礎実技（手技）	300時間実技試験対策（オイルM）⑥		
52～54	ボディ基礎実技（手技）	300時間実技試験対策（オイルM）⑦		
55～57	ボディ基礎実技（手技）	300時間実技試験対策（オイルM）⑧		
58～60	ボディ専門実技①	ヘルスチェック・メジャーリング・体組成計①		
61～63	ボディ専門実技①	ヘルスチェック・メジャーリング・体組成計②		
64～66	ボディ専門実技①	ヘルスチェック・メジャーリング・体組成計③		
67～69	ボディ専門実技①	ヘルスチェック・メジャーリング・体組成計④		
70～72	ボディ専門実技①	ヘルスチェック・メジャーリング・体組成計⑤		
73～75	ボディ専門実技①	ヘルスチェック・メジャーリング・体組成計⑥		

回	テ ー マ	内 容		
76～78	ボディ専門実技①	ヘルスチェック・メジャーリング・体組成計⑦		
79～81	ボディ専門実技①	ヘルスチェック・メジャーリング・体組成計⑧		
82～84	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）①		
85～87	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）②		
88～90	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）③		
91～93	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）④		
94～96	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）⑤		
97～99	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）⑥		
100～102	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）⑦		
103～105	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）⑧		
106～108	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）⑨		
109～111	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）⑩		
112～114	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）⑪		
115～117	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）⑫		
118～120	ボディ専門実技①	ダイエット実技（もみだし・カスター・CB・低周波）⑬		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック技術 ｜ ・ボディベッド、ディスクス、ボディタオル各種、粧材各種、衛生消毒備品 ・水着（学生個人用意）、教科書、筆記用具		期末試験	75.0%	・ 考査点（定期実技試験）70点、平常点30点（出席率、授業に対する意欲等）で成績評価を行う
		出席率	10.0%	・ 評価項目に小テストの記載がある科目は中間試験とする。
		授業態度	10.0%	・ 考査は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う
		小テスト（中間試験）	5.0%	・ 出席率90％以下の場合は、成績評価の対象外となるので注意すること ・ 施術禁忌に当たる学生は実習モデルを行わない。日頃から体調管理やケガ等をしないように心掛けること

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ボディ実技		トータルビューティ学科／2年	2026／通年	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	120回	4単位（120時間）	必須	
授 業 の 概 要				
エステティックサロン等で行われているボディトリートメント業務について、目的別のトリートメント方法を実習形式で学ぶ。特に、リラクゼーショントリートメントやダイエット技術について実習のデータを取り、その有効性について検証を重ねることで、各人に最適なトリートメント方法の選択を理解する。				
授業終了時の到達目標				
各人の体形上の問題点や体質、トラブルの原因を分析できるようになり、健康的な美しさを回復・保持するために最適な食事や運動等の生活指導、及びトリートメントプランの提案ができるようになる。また、有効性の高いトリートメント技術力を身につけ、即戦力として現場で活躍できるようになる。資格としては日本スパ・ウエルネス協会ビューティセラピスト実技試験、ダイエットプロフェッショナル試験の合格を目指す。				
回	テ ー マ	内 容		
1～3	ボディ専門実技	測定（ヘルスチェック・メジャーリング・体組成計）①		
4～6	ボディ専門実技	1000時間実技試験対策①		
7～9	ボディ専門実技	1000時間実技試験対策②		
10～12	ボディ専門実技	1000時間実技試験対策③		
13～15	ボディ専門実技	1000時間実技試験対策④		
16～18	ボディ専門実技	1000時間実技試験対策⑤		
19～21	ボディ専門実技	測定（ヘルスチェック・メジャーリング・体組成計）②		
22～24	ボディ専門実技	ダイエット実技（吸引揉捏機器・もみだし、カスター）①		
25～27	ボディ専門実技	ダイエット実技（吸引揉捏機器・もみだし、カスター）②		
28～30	ボディ専門実技	ダイエット実技（吸引揉捏機器・もみだし、カスター）③		
31～33	ボディ専門実技	ダイエット実技（吸引揉捏機器・もみだし、カスター）④		
34～36	ボディ専門実技	ダイエット実技（吸引揉捏機器・もみだし、カスター）⑤		
37～39	ボディ専門実技	ダイエット実技（吸引揉捏機器・もみだし、カスター）⑥		
40～42	ボディ専門実技	ダイエット実技（吸引揉捏機器・もみだし、カスター）⑦		
43～45	ボディ専門実技	ダイエット実技（吸引揉捏機器・もみだし、カスター）⑧		

回	テ ー マ	内 容
46～48	ボディ 専門実技	ダイエット実技（吸引揉捏機器・もみだし、カスター）⑨
49～51	ボディ 専門実技	ダイエット実技（吸引揉捏機器・もみだし、カスター）⑩
52～54	ボディ 専門実技	測定（ヘルスチェック・メジャーリング・体組成計）③
55～57	ボディ 専門実技	超音波機器・吸引機器・中周波機器①
58～60	ボディ 専門実技	超音波機器・吸引機器・中周波機器②
61～63	ボディ 専門実技	超音波機器・吸引機器・中周波機器③
64～66	ボディ 専門実技	ヒーリングセラピー①
67～69	ボディ 専門実技	ヒーリングセラピー②
70～72	ボディ 専門実技	ヒーリングセラピー③
73～75	ボディ 専門実技	ヒーリングセラピー④
76～78	ボディ 専門実技	ヒーリングセラピー⑤
79～81	ボディ 専門実技	ヒーリングセラピー⑥
82～84	ボディ 専門実技	ヒーリングセラピー⑦
85～87	ボディ 専門実技	ヒーリングセラピー⑧
88～90	ボディ 専門実技	ヒーリングセラピー⑨
91～93	ボディ 専門実技	ヒーリングセラピー⑩
94～96	ボディ 専門実技	測定（ヘルスチェック・メジャーリング・体組成計）④
97～99	ボディ 専門実技	オイルM（後期試験実技対策）①
100～102	ボディ 専門実技	オイルM（後期試験実技対策）②
103～105	ボディ 専門実技	オイルM（後期試験実技対策）③

回	テ ー マ	内 容		
106～108	ボディ専門実技	オイルM（後期試験実技対策）④		
109～111	ボディ専門実技	オイルM（後期試験実技対策）⑤		
112～114	ボディ専門実技	オイルM（後期試験実技対策）⑥		
115～117	ボディ専門実技	オイルM（後期試験実技対策）⑦		
118～120	ボディ専門実技	オイルM（後期試験実技対策）⑧		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック技術Ⅰ、Ⅴ、美容瘦身学 ・ボディベッド、ディスクス、ボディタオル各種、トリートメント機器・粧材各種、衛生消毒備品 ・水着（学生個人用意）、教科書、筆記用具		実習・実技評価	70.0%	・考查点（定期実技試験）70点、平常点30点（出席率、授業に対する意欲等）で成績評価を行う ・評価項目に小テストの記載がある科目は中間試験とする。
		出席率	15.0%	・考查は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う ・出席率90%以下の場合は、成績評価の対象外となるので注意すること
		授業態度	15.0%	・施術禁忌に当たる学生は実習モデルを行わない。日頃から体調管理やケガ等をしないように心掛けること ・事前に実習にふさわしい身だしなみ（制服着用、髪型）を整え授業に臨むこと